

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 4 年 8 月 18 日(2022.8.18)

【公開番号】特開 2021-40930(P2021-40930A)

【公開日】令和 3 年 3 月 18 日(2021.3.18)

【年通号数】公開・登録公報 2021-014

【出願番号】特願 2019-165043(P2019-165043)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 3 3 Z

【手続補正書】

【提出日】令和 4 年 8 月 9 日(2022.8.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、
前記有利状態に制御されることを示唆する示唆演出を実行可能な示唆演出実行手段と、
前記示唆演出が実行される前に前記示唆演出が実行されることを予告する準備演出を実行可能な準備演出実行手段と、
遊技者の所定動作を検出可能な動作検出手段と、
前記所定動作の実行を促す動作促進報知演出を実行可能な動作促進報知演出実行手段と、
を備え、
前記示唆演出として、前記動作促進報知演出の実行を伴い、前記動作検出手段による前記所定動作の検出にもとづいて特定画像を表示可能であり

30

前記示唆演出は、第 1 示唆演出と、該第 1 示唆演出と異なる第 2 示唆演出と、該第 1 示唆演出および該第 2 示唆演出と異なる第 3 示唆演出とを含み、

前記準備演出は、前記第 1 示唆演出が実行されることを予告する第 1 準備演出と、前記第 2 示唆演出が実行されることを予告する第 2 準備演出とを含み、

前記第 3 示唆演出、前記第 1 準備演出および前記第 2 準備演出は、同一期間に並列して、かつ互いに独立して実行可能であり、

前記第 1 準備演出および前記第 2 準備演出のいずれかが実行されているときよりも、前記第 1 準備演出および前記第 2 準備演出のいずれも実行されていないときの方が、前記第 3 示唆演出が実行されやすい、

40

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

手段 A の遊技機は、

遊技者にとって有利な有利状態に制御な遊技機であって、

50

前記有利状態に制御されることを示唆する示唆演出を実行可能な示唆演出実行手段と、
 前記示唆演出が実行される前に前記示唆演出が実行されることを予告する準備演出を実行可能な準備演出実行手段と、
 遊技者の所定動作を検出可能な動作検出手段と、
 前記所定動作の実行を促す動作促進報知演出を実行可能な動作促進報知演出実行手段と、
 を備え、
 前記示唆演出として、前記動作促進報知演出の実行を伴い、前記動作検出手段による前記所定動作の検出にもとづいて特定画像を表示可能であり
 前記示唆演出は、第1示唆演出と、該第1示唆演出と異なる第2示唆演出と、該第1示唆演出および該第2示唆演出と異なる第3示唆演出とを含み、
 前記準備演出は、前記第1示唆演出が実行されることを予告する第1準備演出と、前記第2示唆演出が実行されることを予告する第2準備演出とを含み、
 前記第3示唆演出、前記第1準備演出および前記第2準備演出は、同一期間に並列して、かつ互いに独立して実行可能であり、
 前記第1準備演出および前記第2準備演出のいずれかが実行されているときよりも、前記第1準備演出および前記第2準備演出のいずれも実行されていないときの方が、前記第3示唆演出が実行されやすい、
 ことを特徴としている。

10

手段1の遊技機は、
 遊技者にとって有利な有利状態（例えば、大当たり遊技状態）に制御可能であるとともに、
 遊技者にとって有利度が異なる複数の設定値（例えば、1～6）のうちいずれかの設定値に設定可能な遊技機（例えば、パチンコ遊技機1）であって、

20

画像を表示可能な表示手段（例えば、画像表示装置5）と、
 前記有利状態に制御されることを示唆する特定画像（例えば、キャラクタAの画像245SG005s、キャラクタBの画像245SG005t、キャラクタCの画像245SG005u、キャラクタA～Cの集合画像245SG005v）を前記表示手段に表示する予告演出と、前記特定画像とは異なる画像であって、設定示唆に関する設定示唆画像（例えば、「チェリー」や「スイカ」の図柄を停止表示するリール画像245SG005G）を前記表示手段に表示する設定示唆演出とを実行可能な演出実行手段（例えば、演出制御用CPU120が可変表示中演出処理を実行する部分）と、

30

を備え、
 前記予告演出と、前記設定示唆演出とが並列して実行されるときに、前記特定画像と前記設定示唆画像とが互いに異なる表示領域に表示され（例えば、変形例245SG-8として図8-49に示すように、画像表示装置5においてリール画像245SG005GとキャラクタA～Cの集合画像245SG005vとが同時に表示される場合は、リール画像245SG005Gを画像表示装置5の右下部にて表示し、キャラクタA～Cの集合画像245SG005vを画像表示装置5の上部にて表示する部分）、

さらに、

前記有利状態に制御されることを示唆する有利示唆演出（例えば、保留表示予告演出やタイマ演出、チャンス目予告演出など）を実行可能な示唆演出実行手段と、

40

前記有利示唆演出が実行される前に前記有利示唆演出が実行されることを予告する準備演出（例えば、保留表示予告準備演出やタイマ準備演出など）を実行可能な準備演出実行手段と、を備え、

前記有利示唆演出は、第1示唆演出（例えば、保留表示予告演出）と、該第1示唆演出とは異なる第2示唆演出（例えば、タイマ演出）と、該第1示唆演出および該第2示唆演出とは異なる第3示唆演出（例えば、チャンス目予告演出）とを含み、前記準備演出は、前記第1示唆演出が実行されることを予告する第1準備演出（例えば、保留表示予告準備演出）と、前記第2示唆演出が実行されることを予告する第2準備演出（例えば、タイマ準備演出など）とを含み、前記第3示唆演出、前記第1準備演出および前記第2準備演出は、同一期間に並列して実行可能であり（図10-11（A1）、（A2）参照）、前記

50

第 1 準備演出および前記第 2 準備演出のいずれかが実行されているときよりも、前記第 1 準備演出および前記第 2 準備演出のいずれも実行されていないときの方が、第 3 示唆演出が実行されやすい（例えば、図 10 - 10 参照）

ことを特徴としている。

この特徴によれば、遊技興趣を向上できる。

10

20

30

40

50